

飛散防止フィルム貼り耐熱強化ガラス入り特定防火設備

# パイロクリアS

認定品

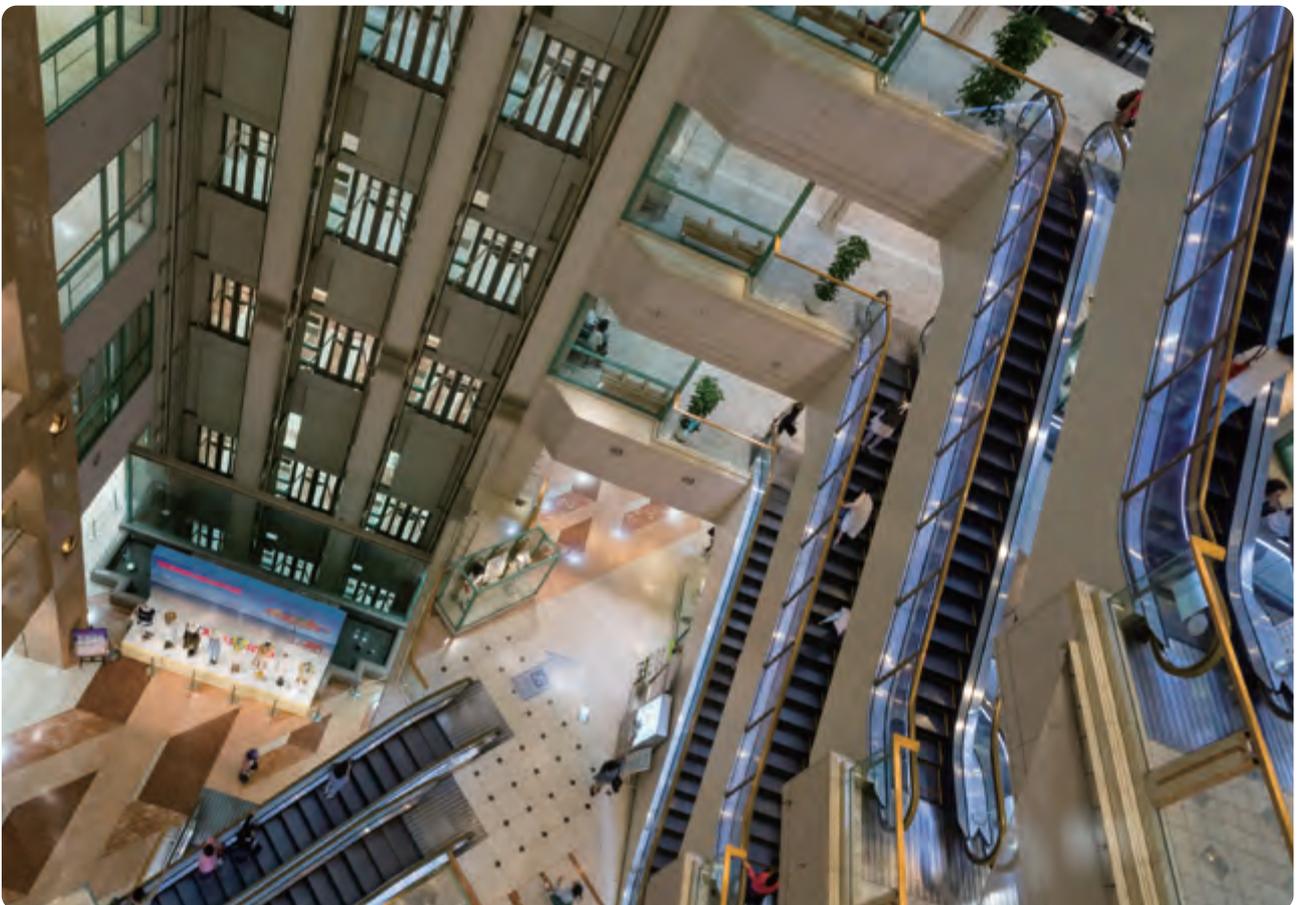
特定防火設備

パイロクリアS

SAFE | SLIM | SIMPLE

耐熱強化ガラス入り特定防火設備は、火災時に遮炎性能を保持する区画部材として用いられていますが、ガラスの特性上、日常使用時の万が一のガラス破損に伴う破片の脱落が懸念されています。

パイロクリアSは、防火区画を形成する飛散防止フィルム貼り特定防火設備として新たに認定を取得した区画部材であり、遮炎性能とともに破片脱落防止性能を発揮します。



## 特長

パイロクリアSは、万が一の破損時の破片脱落防止の“安全性”を考慮した、飛散防止フィルム貼り耐熱強化ガラス入り特定防火設備です。

### クリアな視界・高強度

スリムな枠形状に加え、網のないガラスであるため、クリアな視界が得られます。ガラスの強度はフロート板ガラスの6倍以上、一般の強化ガラスの2倍以上も有しています。

### 昇降路への適用

昇降路の壁又は囲い及び出入口に使用されるガラスに対しても、特定防火設備としてご使用いただけます。

(平成20年国交省告示1454号、1455号)

### 破片脱落防止性能

万が一の破損時、人体衝突や地震などの際にも、飛散防止フィルムによって、破片が早期に脱落することなく、今まで以上により安全・安心にお使いいただけます。

### 遮炎性能

飛散防止フィルム（ポリエステル系）は、火災時においても遮炎性能に悪影響を及ぼすことなく、防火区画として延焼防止が期待できます。

## 用途

- 防火区画の区画部材として、60分の遮炎性能が要求される部位、特に吹き抜け部等の高所でガラス入り特定防火設備が用いられる場合
- 昇降路の壁又は囲い及び出入口に使用される出入口の部分に特定防火設備が用いられる場合

〈参考写真〉

高松市子ども未来館等建設工事(たかまつミライエ)

設計・監理:久米・市原設計共同企業体

施工:合田・四国開発建設特定建設工事共同企業体

写真:(株)エスエス



## 認定試験状況

パイロクリアSは、ガラスはもちろんのこと、飛散防止フィルムは火炎加熱を受けた状況下でも、遮炎性能に支障をきたす挙動を示しません。

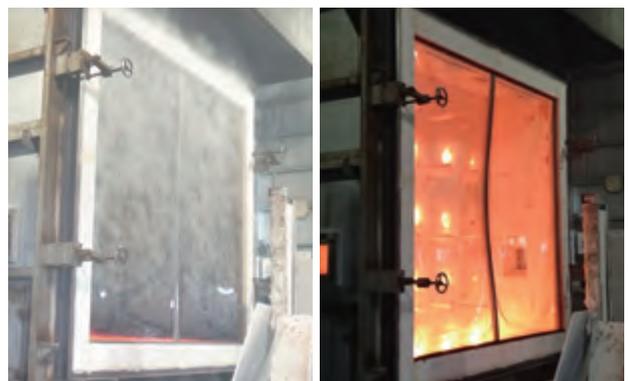
### 耐熱強化ガラス入鋼製はめ殺し窓 (単窓)



加熱10分

加熱60分

### 耐熱強化ガラス入鋼製はめ殺し窓 (2連窓)



加熱10分

加熱60分

## 仕様

日常使用時において、万が一ガラスが高所で破損した場合にも、パイロクリアSは、破片脱落に伴う第三者被害や物損事故を防ぐことができます。

### 認定一覧

種類	認定番号	姿図	最大寸法
単窓	EA-0457		枠内法寸法 1,960×2,967
2連窓	EA-0448		枠内法寸法 1,570×2,967

\* 姿図・最大寸法は、化粧カバー取付け前の寸法です。

### 構成材料

防火ガラス	耐熱強化ガラス パイロクリア(透明) 厚さ8、10、12ミリ
枠材	一般構造用圧延鋼材(JIS G 3101)
化粧カバー	なしまたはアルミ、スチール、ステンレスから選択可能
飛散防止フィルム	<p>ポリエステル系樹脂製で膜厚85<math>\mu</math>m以下の飛散防止フィルム</p> <p>(例) ● スリーエムジャパン株式会社:3M™ Scotchtint™ ウィンドウフィルム SH2CLAR</p> <p>● 三晶株式会社:SuperWeather CLM-2HC</p> <p>● リンテック株式会社:ルミクール1501UH</p> <p>※飛散防止フィルムは後貼り仕様ですが、ガラス呑み込み +1 ~ 2mm 部分を除いて先貼りすることも可能です。また、飛散防止フィルムは室内外どちらでも貼付可能です。</p> <p style="text-align: right;">※フィルムの詳細については、各フィルムメーカーにお問合せ願います。</p>

# 断面詳細図 (参考図)

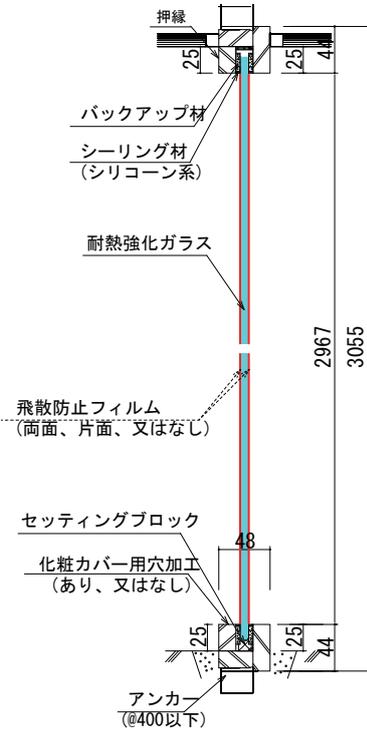
## 単窓

■各部寸法表

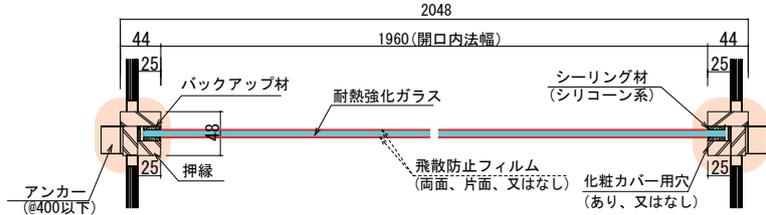
単位(mm)

四周枠	見付	44+ $\alpha$ 以上	押縁	見付	25+ $\alpha$ 以上
	見込	48+ $\alpha$ 以上		見込	16+ $\alpha$ 以上

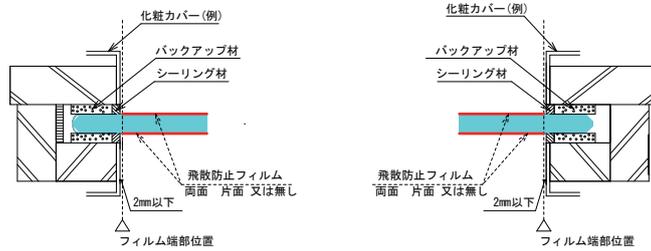
縦断面



横断面



詳細



## 2連窓

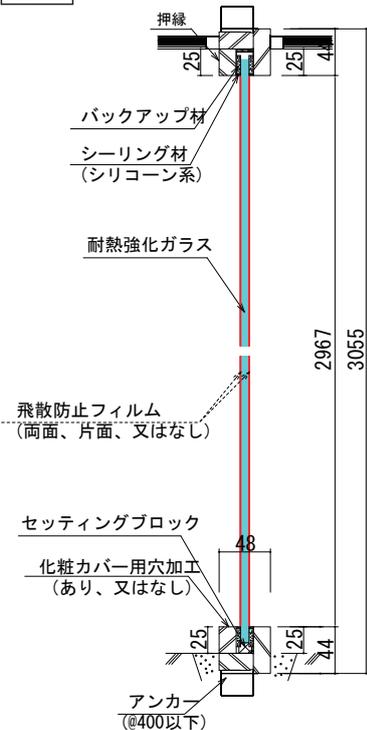
■各部寸法表

単位(mm)

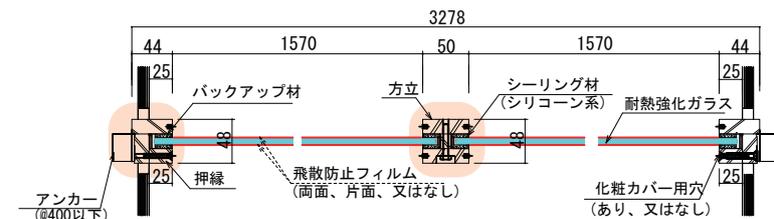
四周枠	見付	44+ $\alpha$ 以上	押縁	見付	25+ $\alpha$ 以上	方立	見付	50+ $\alpha$ 以上
	見込	48+ $\alpha$ 以上		見込	16+ $\alpha$ 以上		見込	16+ $\alpha$ 以上

※ $\alpha$ :化粧カバー

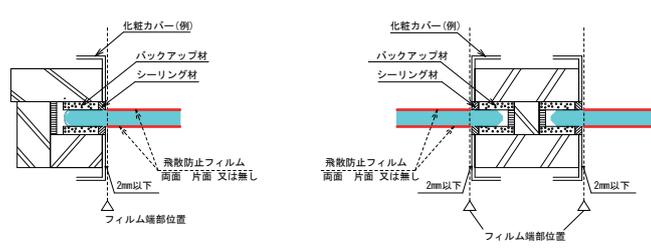
縦断面



横断面



詳細



\*断面詳細図は、化粧カバー取付け前の寸法です。

## 製造・販売メーカー

パイロクリアS(飛散防止フィルム貼り耐熱強化ガラス入り特定防火設備)の製造・販売は下記の認定取得メーカーにて行っています。

本商品に関するお問い合わせ、お見積り、ご注文等は各社までお願いいたします。

メーカー名	連絡先	パイロクリアS認定番号	
		単窓	2連窓
田中サッシュ工業株式会社	本社(横浜) TEL:045-776-7306 http://www.tanakasash.co.jp/	EA-0459	EA-0450
株式会社バンドー	本社(高松) TEL:087-822-8866 http://www.bando-g.co.jp	EA-0461	EA-0452
日章工業株式会社	本社(福岡) TEL:092-611-0131 http://www.nissho-i.co.jp	EA-0462	EA-0453
株式会社日鋼サッシュ製作所	本社(高松) TEL:087-867-1674(代) http://www.nikko-Ltd.jp	EA-0463	EA-0454
寺岡オートドア株式会社	本社(東京) TEL:03-3758-3531(代) http://www.teraoka-autodoor.co.jp/	EA-0464	EA-0455

(認定番号順)

## 設計・施工上のご注意

- パイロクリアSは防火認定商品となりますので、認定仕様を遵守し、所定の材料を使用ください。
- 飛散防止フィルムは後貼り仕様ですが、ガラス呑み込み+1~2mm部分を除いて先貼りすることも可能です。また、飛散防止フィルムの端部を覆うようにシーリング材を打設する場合、施工後のメンテナンスを検討下さい。
- 飛散防止フィルムは室内外どちらでも貼付可能です。
- 運搬・施工時に全周に巻いてある金属テープは絶対に剥がさないでください。
- パイロクリアは熱処理を施していますので熱処理をしていないガラスに比べて反射映像が乱れますのでご了承ください。
- 穴あけ、切り欠きなどはできません。また、切断や面取りなどはできませんので使用される寸法でご注文ください。
- クリーニングの際、金属スクレーパーはキズの原因になりますので、ご使用はお避け下さい。またスキージーを使用する場合は裏面の金具がガラス面、もしくは飛散防止フィルム貼り付け面に当たらないようご注意ください。



### ご注意

製品のご採用にあたっては、別冊総合カタログの「ガラスを安全に、大切にお使いいただくために」の注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

## 日本板硝子株式会社

東京本社 〒108-6321 東京都港区三田3丁目5番27号(住友不動産三田ツインビル西館)  
大阪本社 〒541-8559 大阪府大阪市中央区北浜4丁目5番33号(住友ビル4F)

札幌 TEL(011)377-2860 仙台 TEL(022)359-8665 東京 TEL(03)6403-8503  
名古屋 TEL(052)238-1391 大阪 TEL(06)6222-7534 福岡 TEL(092)282-2010

ガラスワンダーランド  
<http://glass-wonderland.jp/>

日本板硝子お客様ダイヤル ☎ 0120-498-023 9:00~12:00,13:00~17:30(土日祝休) FAX 0120-498-029

●本カタログは2020年12月現在の内容について掲載しています。●本カタログに記載されている性能、数値などは保証値ではありませんのでご了承ください。  
●本カタログに記載されている写真は、印刷のため実際の色と多少異なります。●製品の仕様等は、予告なく変更することがございますのでご了承ください。

00142\_k03-032 2020-12/005 図